

水と緑の森づくり事業による森林整備後 5 年経過の評価（事務局案）
平成 30 年度里山再生整備事業

(1) 目指す森林の姿

地域資源としての木材等の利用、森林浴や環境教育の場の提供、生物多様性の保全、野生動物との棲み分けなど、森林の状態、生息・生育する動植物などを考慮し、地域ニーズを反映した多様な里山を目指す。

(2) 評価対象

平成 30 年度事業実施地区 22 地区・272ha（詳細別添シートのとおり）

(3) 評価方法

里山管理利用計画で示された「整備の目的」の達成状況や地域住民等の活動状況等について、現地確認や実施地区からの聞き取り、アンケート調査を行い評価。

(4) 調査結果

いずれの地区においても、地域住民等の主体的な参加のもと、刈払いや再生竹の除去など里山の維持管理活動が行われ、ほとんどの地区で整備後の明るい里山が維持されており、地域住民は当事業に対しおおむね満足している。

(5) 評価結果（事務局案）

平成 30 年度里山再生整備事業による森林整備後 5 年経過の評価

達 成	ほぼ達成	未 達 成
-----	------	-------

別紙の評価判定シートのとおり、各地区について判定基準に従い評価したところ、**「達成」が 20 地区、「ほぼ達成」が 2 地区**であった。

以上のことから、平成 30 年度里山再生整備事業は、「達成」と評価できる。

(6) 今後の対応








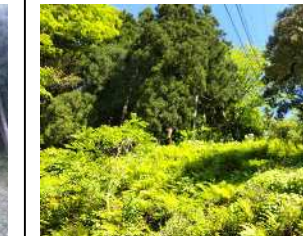
















地域住民等による維持管理が行われているが、地区へのアンケート調査では、「集落が少人数、高齢化により活動がやりにくくなっている」、「里山整備は必要だが、森林組合等に維持管理をお願いしたい」などの意見があった。

里山の維持管理については、平成 29 年度から森づくりボランティアと地域住民が連携した維持管理活動（里山応援隊）や、竹林の管理や利用方法を学ぶ竹資源ネットワークの講習会や里山管理や資源の利活用を促進する里山リーダーセミナーの開催、また、令和 4 年度からは森林組合等と協働による森林整備など、地域のニーズに応じたきめ細かな支援を継続する。



















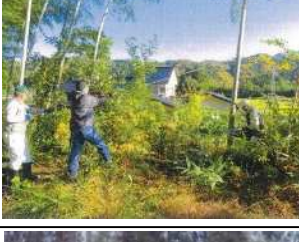





里山再生整備事業評価判定シート

No.	市町村名	地区名	区域面積	整備の目的	作業種	定点観測写真				活動状況		評価項目				評価	
						整備前	整備後	地域住民等の活動状況	5年経過後	森林の状況	年平均参加延べ人数	森林の状態	活動の状況	活動の活力度	住民満足度	点数	達成度
1	朝日町	南保その5	14.0ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木の伐採により明るく見通しの良い森林とし、一部手入れ不足の箇所があるものの、地域住民による継続的な管理によりその状態が概ね維持されている。	38名	△	○	○	○	8	達成
2	朝日町	山崎その5	14.0ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木の伐採により明るく見通しの良い森林とし、地域住民による継続的な管理によりその状態が良く維持されている。	17名	○	○	△	○	9	達成
3	朝日町	山崎その6	15.0ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木の伐採により明るく見通しの良い森林とし、地域住民による継続的な管理によりその状態が良く維持されている。	21名	○	○	○	○	10	達成
4	朝日町	山崎その7	13.0ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木の伐採により明るく見通しの良い森林とし、地域住民による継続的な管理によりその状態が良く維持されている。	19名	○	○	△	○	9	達成
5	朝日町	山崎その8	12.0ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木の伐採により明るく見通しの良い森林とし、地域住民による年数回の継続的な管理によりその状態が良く維持されている。	67名	○	○	○	○	10	達成
6	魚津市	升方2	6.7ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木、繁茂する竹林を伐採し明るく見通しの良い森林とし、地域住民による継続的な管理により、野生動物との危険回避をするため道路沿いなどの見通しを確保しその状態が良く維持されている。また、竹林整備地には広葉樹が侵入しており多様な森が形成されつつある。	6名	○	○	△	○	9	達成
					竹林整備												





























里山再生整備事業評価判定シート

No.	市町村名	地区名	区域面積	整備の目的	作業種	定点観測写真				活動状況		評価項目				評価	
						整備前	整備後	地域住民等の活動状況	5年経過後	森林の状況	年平均参加延べ人数	森林の状態	活動の状況	活動の活力度	住民満足度	点数	達成度
7	魚津市	鹿熊3	6.7ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木、繁茂する竹林を伐採し明るく見通しの良い森林をとし、一部手入れ不足があるものの、地域住民による継続的な管理によりその状態が概ね維持されている。また、竹林整備地には広葉樹が侵入しており多様な森が形成されつつある。	5名	△	○	△	○	7	ほぼ達成
					竹林整備												
8	富山市	下笹原その2	9.1ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木、繁茂する竹林を伐採し明るく見通しの良い森林とし、地域住民による定期的な行事として整備に取り組みその状態が良く維持されている。また、竹林整備地には広葉樹が侵入しており多様な森が形成されつつある。	33名	○	○	○	○	10	達成
					竹林整備												
9	富山市	八尾	3.6ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木、繁茂する竹林を伐採し明るく見通しの良い森林をとし、地域住民による年数回の継続的な管理によりその状態が良く維持されている。また、竹林整備地には広葉樹が侵入しており多様な森が形成されつつある。	32名	○	○	○	○	10	達成
					竹林整備												

里山再生整備事業評価判定シート

No.	市町村名	地区名	区域面積	整備の目的	作業種	定点観測写真				活動状況		評価項目				評価	
						整備前	整備後	地域住民等の活動状況	5年経過後	森林の状況	年平均参加延べ人数	森林の状態	活動の状況	活動の活力度	住民満足度	点数	達成度
10	富山市	宿坊柳川	7.8ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木、繁茂する竹林を伐採し明るく見通しの良い森林とし、地域住民による継続的な管理によりその状態が良く維持されている。また、竹林整備地には広葉樹が侵入しており多様な森が形成されつつある。	22名	○	○	○	○	10	達成
					竹林整備												
11	富山市	庵谷	15.1ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木、繁茂する竹林を伐採し明るく見通しの良い森林とし、地域住民民事として継続的な整備しその状態が良く維持されている。また、竹林整備地には広葉樹が侵入しており多様な森が形成されつつある。	47名	○	○	○	○	10	達成
					竹林整備												
12	上市町	極楽寺2	17.3ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	竹林整備					繁茂する竹林を伐採し明るく見通しの良い森林とし、町内会の定例行事として継続的な整備しその状態が良く維持されている。また、整備地には広葉樹が侵入しており多様な森が形成されつつある。	28名	○	○	○	○	10	達成
13	氷見市	飯久保	15.5ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	竹林整備					繁茂する竹林を伐採し明るく見通しの良い森林とし、地域住民による継続的な管理によりその状態が良く維持されている。また、整備地には広葉樹が侵入しており多様な森が形成されつつある。	31名	○	○	○	○	10	達成

里山再生整備事業評価判定シート

No.	市町村名	地区名	区域面積	整備の目的	作業種	定点観測写真				活動状況		評価項目				評価	
						整備前	整備後	地域住民等の活動状況	5年経過後	森林の状況	年平均参加延べ人数	森林の状態	活動の状況	活動の活力度	住民満足度	点数	達成度
14	氷見市	中谷内	15.7ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木、繁茂する竹林を伐採し明るく見通しの良い森林とし、一部手入れ不足の箇所があるものの、地域住民による継続的な管理によりその状態が概ね維持されている。竹林整備地には広葉樹が侵入しており多様な森が形成されつつある。	12名	△	○	△	○	7	ほぼ達成
					竹林整備												
15	氷見市	三尾	15.6ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木、繁茂する竹林を伐採し明るく見通しの良い森林とし、地域住民による継続的な管理によりその状態が良く維持されている。また、竹林整備地には広葉樹が侵入しており多様な森が形成されつつある。	15名	○	○	△	○	9	達成
					竹林整備												
16	小矢部市	矢波	14.0ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	竹林整備					繁茂する竹林を伐採し明るく見通しの良い森林とし、地域住民による継続的な管理によりその状態が良く維持されている。また、整備地には広葉樹が侵入しており多様な森が形成されつつある。	20名	△	○	○	○	8	達成
17	小矢部市	論田その2	18.0ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木、繁茂する竹林を伐採し明るく見通しの良い森林とし、地域住民による継続的な管理によりその状態が良く維持されている。また、竹林整備地には広葉樹が侵入しており多様な森が形成されつつある。	21名	△	○	○	○	8	達成
					竹林整備												

里山再生整備事業評価判定シート

No.	市町村名	地区名	区域面積	整備の目的	作業種	定点観測写真				活動状況		評価項目				評価	
						整備前	整備後	地域住民等の活動状況	5年経過後	森林の状況	年平均参加延べ人数	森林の状態	活動の状況	活動の活力度	住民満足度	点数	達成度
18	小矢部市	峯坪野	18.0ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木、繁茂する竹林を伐採し明るく見通しの良い森林とし、一部手入れ不足の箇所があるものの、地域住民による継続的な管理によりその状態が概ね維持されている。竹林整備地においては地域住民による継続的な管理により森林内への入込が容易になっている。	27名	△	○	○	○	8	達成
					竹林整備												
19	砺波市	宮森	7.2ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木の伐採により明るく見通しの良い森林とし、地域住民による継続的な管理によりその状態が良く維持されている。	27名	○	○	○	○	10	達成
20	南砺市	上原その2	16.6ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木の伐採により明るく見通しの良い森林とし、地域住民による継続的な管理によりその状態が良く維持されている。	19名	○	○	△	○	9	達成
21	南砺市	土山その2	7.1ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木の伐採により明るく見通しの良い森林とし、一部手入れ不足の箇所があるものの、地域住民による継続的な管理によりその状態が概ね維持されている。	38名	△	○	○	○	8	達成
22	南砺市	土山その3	10.0ha	野生動物との棲み分け / 景観の保全	広葉樹林等整備					密生していたかん木の伐採により明るく見通しの良い森林とし、地域住民の定例行事として整備に取り組み、継続的な管理によりその状態が良く維持されている。	42名	○	○	○	○	10	達成
合計		22地区	272.0ha														

里山再生整備事業評価判定シート

No.	市町村名	地区名	区域面積	整備の目的	作業種	定点観測写真				活動状況		評価項目				評価	
						整備前	整備後	地域住民等の活動状況	5年経過後	森林の状況	年平均参加延べ人数	森林の状態	活動の状況	活動の活力度	住民満足度	点数	達成度

◆判定の基準

判定	判定基準								
	森林の状態	ポイント	活動の状況	ポイント	活動の活力度	ポイント	判定	住民満足度	ポイント
○	・目指すべき森林の状態に維持されている	4	・参加者が増加傾向にある ・参加者がコンスタントに確保されている	2	・地域外からや幅広い世代の参加があり、活動が活発である	2	◎	・大変満足	3
△	・森林の一部に手入れ不足が見られる	2	・参加者数が減少傾向にあり、活動が継続されるよう働きかけが必要	1	・地域内の単一の世代が中心に活動	1	○	・おおむね満足	2
×	・全く維持されていない	0	・参加者を確保できず、維持管理されておらず、今後も活動される見込みがない	0	・一定の参加がない	0	△	・やや不満	1
							×	・不満	0

◆評価の集計

達成度	評価基準	地区数
達成	8ポイント以上	20 地区
ほぼ達成	6～7ポイント	2 地区
未達成	5ポイント以下	0 地区

※ 森林の状態については、整備目的を達成しているかを、センター職員が定点観測地等において確認。
 地域住民による活動の状況、活力度については、市町職員が各地区から聞き取りを行い確認。
 住民の満足度については、各地区に対しアンケート調査を行い確認。